

令和7年 8 月 8 日

ゼロエミッション地区創出プロジェクトに係る情報提供依頼（RFI）実施要領

東京都環境局総務部環境政策課区市町村連携担当

1. 背景・目的

東京都（以下「都」という。）は、2050 年「ゼロエミッション東京」を実現するため、都内温室効果ガスを 2000 年比で 2030 年 50%削減、2035 年 60%以上削減することを目指し、「ゼロエミッション東京戦略 Beyond カーボンハーフ」のもと、実効性ある取組を戦略的に展開している。

ゼロエミッション東京の実現に向け、地域の実情に精通し、基礎的自治体としてのネットワークや特有の資源等を有する都内区市町村（以下「区市町村」という。）との連携強化が不可欠である。また、各種補助事業等を通じた「点」での対策に加え、先駆的な脱炭素化対策を標準装備させた実効性の高い取組を、一定のエリアで「面的」に推進していくこと（以下「面的取組」という。）が求められている。

このため、都が主体となり、地域独自の取組と都の重点施策を一体的に展開していくことにより、都独自のゼロエミッション地区（以下「ゼロエミ地区」という。）を創出する取組を進めているところである。

そこで、区市町村の面的取組を支援するため、区市町村側の計画・構想（以下「ニーズ」という。）や、面的取組を推進する際に必要となる企業側の技術・サービス・ビジネスモデル等に関する情報（以下「シーズ」という。）を広く収集する、情報提供依頼（RFI）を実施する。

2. 募集テーマ

本 RFI では、次のニーズとシーズに関する情報を募集する。

- ニーズ：脱炭素化の面的取組に意欲のある都内区市町村の計画や構想
- シーズ：面的取組を推進する際に必要となる技術・サービス・ビジネスモデル等

3. 応募者の要件

ニーズ、シーズそれぞれの応募者は次のとおりとする。

- ニーズ：都内区市町村
- シーズ：企業、業界団体等、大学、研究機関等の事業者（以下「事業者」という。）

4. 本 RFI における提示資料及び提供依頼事項

(1) 提示資料

資料名称	概要
実施要領	本資料
説明資料	別紙 説明資料
回答様式	様式 1_ニーズ回答様式 様式 2_シーズ回答様式

上記の説明資料及び回答様式は、本 RFI への参加表明後、別途送付する。

(2) 提供依頼事項等

①ニーズ

事項	提供依頼事項
提供者情報	様式 1 区市町村名、所属部署名、役職、氏名、住所、電話番号、メールアドレス
情報提供内容	様式 1 ① 取組に関する計画や構想の名称 ② ①の詳細及び HP 等 ③ 補足資料の有無 (※補足資料提出時の様式は任意)

②シーズ

事項	提供依頼事項
提供者情報	様式 2 所属機関名、所属部署名、役職、氏名、住所、電話番号、メールアドレス
情報提供内容	様式 2 ① 技術・サービス・ビジネスモデル等の名称 ② ①の詳細及び HP 等 ③ 補足資料の有無 (※補足資料提出時の様式は任意)

5. 実施期間、参加・提出方法

応募者は、以下のとおり参加表明の上、情報提供資料を提出すること。

(1) 実施期間

令和 7 年 8 月 8 日（金）から令和 7 年 8 月 29 日（金）まで

(2) 参加表明

本件に参加する場合、以下の要領にて連絡すること。参加表明した応募者に対して、資料一式を電子メールにて配布する。

- 参加表明期限 : 令和7年8月22日(金) 17時まで
- 方法 : 参加の旨を記載した電子メールを送付
- メール送付先 : デロイトトーマツコンサルティング合同会社
パブリックセクター 担当: 四谷、中島
zeroemitokyo_support@tohatsu.co.jp
- 表題 : 【ゼロエミ地区創出プロジェクト RFI】参加表明(応募者名)

(3) 情報提供資料の提出方法

資料は、以下の要領にて提出すること。

なお、本 RFI で提示している提出様式については、今後分析等に活用するため、PDF 等への変換を行わずに提出すること(様式以外で提出いただく資料(例: 提案システムのパンフレット)については、PDF 等編集のできないデータ形式で可)。

また、都から指定した様式に加え補足資料等がある場合、資料を添付の上、提出すること。

- 提出期限 : 令和7年8月29日(金) 17時まで
- 提出方法 : 情報提供資料を添付し電子メールを送付
- 提出先 : デロイトトーマツコンサルティング合同会社
パブリックセクター 担当: 四谷、中島
zeroemitokyo_support@tohatsu.co.jp
- 表題 : 【ゼロエミ地区創出プロジェクト RFI】情報提供資料提出
(応募者名)

6. 情報提供資料の取扱い

- (1) 応募者から提出された情報提供資料は、「ゼロエミ地区創出プロジェクト」を推進するための参考資料として活用する。
- (2) 応募者に対し、必要に応じて、後日ヒアリングを実施する場合がある。
- (3) 応募内容を踏まえ、親和性が高いニーズとシーズが確認された場合は、区市町村と事業者での意見交換(マッチング)の場を設ける想定であり、応募者へ参加を依頼することがある。

7. 参考情報

都の取組等については、以下のウェブサイト等に記載している。

- ゼロエミッション東京戦略 Beyond カーボンハーフ
https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/policy_others/zeroemission_tokyo/strategy_beyond_carbonhalf
- 2050 東京戦略～東京 もっとよくなる～
<https://www.seisakukikaku.metro.tokyo.lg.jp/basic-plan/2050-tokyo/>

8. その他留意事項

- (1) 本 RFI の実施に係る一切の費用は応募者が負担する。
- (2) 本 RFI の対象以外の施策・事業等に関する一般的な提案・意見等は受け付けない。
- (3) 提出された資料に関しては、応募者に返却しない。
- (4) 本 RFI で提供いただいた資料は、本実施要領に示した範囲内において都及び委託事業者において利用する。また、提供を受けた資料は、応募者に無断で第三者に開示しない。
- (5) 応募者の個人情報については、適切に管理する。

9. 問合せ先

本 RFI に関する問合せは、以下問合せ先まで電話又はメールで行うこと。

【問合せ先】

デロイトトーマツコンサルティング合同会社 パブリックセクター

担当：四谷、中島

T E L 080-3536-5526

電子メール：zeroemitokyo_support@tohmatu.co.jp

なお、本 RFI は、東京都環境局からデロイトトーマツコンサルティング合同会社への「ゼロエミッション地区創出プロジェクト総合コンサル業務委託」において、実施している。

以上